

萩原珈琲ってこんな会社

萩原珈琲ジャーナル



トライやるウィーク

地元中学生の職業体験

毎年、11月の中ごろに「トライやるウィーク」を受け入れ、地元の中学生に萩原珈琲での仕事を体験してもらっています。以前は製造部での商品作りが中心でしたが、2024年から内容をリニューアルしました！5日間の地元中学生の体験学習。どんな会社？どんな取り組み？

全部署ぐるっと体験プログラム

初日はオリエンテーションで会社の歴史・取り組みの説明をしたり、社員それぞれの特技や役割を紹介。その後、工場で炭火焙煎の様子を見学しました。普段はなかなか見ることが出来ないで、貴重な体験になったかと思います。

2日目から本格的にお仕事体験開始！生豆処理・焙煎・梱包から、総務部で注文を受けたり、営業とともに荷造り・品出しをして発送準備を行ったり。商品作りだけでなく、コーヒーが出荷されるまでの流れをぐるぐると体験。

またコーヒーの飲みくらべ・淹れ方のワークショップを行い、たくさん話し合い考えながら自分たちオリジナルのブレンドを作りました。このブレンドはドリップバッグにして、お土産として持ち帰ってもらいました。これもまた自分たちでパッケージのイラストを描いた、オリジナルのドリップバッグです。



伝票の発行を体験



品出し確認中



いろんなケーキとのペアリングを考えながらブレンドづくり

1日限りのテントカフェ開催

最終日、本社前で2時間限定のテントカフェを開きました。生徒たちが作ったブレンドを実際に淹れて、提供・販売。お客様との交流にチャレンジしてもらいました。地域の学校ということもあり、たくさんの地域の方が駆けつけてくださいました。「応援したくなる」「体験のようすがこのような形で見ることはいいですね」というお声をいただきました。

このテントカフェで販売した売上は、兵庫県立こども病院に寄付いたしました。

5日間の体験が少しでもこどもたちの未来につながればいいな、という想いを込めて全部署が関わり取り組んだトライやるウィーク。私たちにとってもかけがえのない経験となりました。

